

県内の少年非行(平成30年10月末)

兵庫県警察本部少年課

注: 数値は、平成29年は確定値、平成30年は暫定値である。

1 県内の非行少年等の概況

平成30年10月末、県内で検挙・補導した非行少年(犯罪少年、触法少年及びぐ犯少年の総称)は1,853人で前年同期(1,943人)に比べて90人(4.6パーセント)減少、不良行為少年は14,983人で、前年同期(26,079人)に比べて11,096人(42.5パーセント)減少している。

区分	年別	平成30年 10月末	平成29年 10月末	増減		
				人員	率(%)	
非 行 少 年	犯罪少年	1,098	1,173	-75	-6.4	
	触法少年	379	399	-20	-5.0	
	計	1,477	1,572	-95	-6.0	
	特別法 犯	犯罪少年	187	176	11	6.3
	触法少年	52	56	-4	-7.1	
	計	239	232	7	3.0	
	ぐ犯少年	137	139	-2	-1.4	
合計	1,853	1,943	-90	-4.6		
不良行為少年		14,983	26,079	-11,096	-42.5	

2 刑法犯少年包括罪種別の状況

区分	年別	平成30年10月末		平成29年10月末		増減	
		人員	構成比(%)	人員	構成比(%)	人員	率(%)
刑法犯少年		1,477	100	1,572	100	-95	-6.0
凶悪犯		28	1.9	13	0.8	15	115.4
粗暴犯		288	19.5	272	17.3	16	5.9
窃盗犯		788	53.4	921	58.6	-133	-14.4
知能犯		60	4.1	28	1.8	32	114.3
風俗犯		25	1.7	39	2.5	-14	-35.9
その他		288	19.5	299	19.0	-11	-3.7
うち占離		114	7.7	131	8.3	-17	-13.0

3 刑法犯少年学職別の状況

区分	年別	平成30年10月末		平成29年10月末		増減	
		人員	構成比(%)	人員	構成比(%)	人員	率(%)
総数		1,477	100	1,572	100	-95	-6.0
未就学							
小学生		166	11.2	196	12.5	-30	-15.3
中学生		470	31.8	499	31.7	-29	-5.8
高校生		417	28.2	457	29.1	-40	-8.8
その他学生		75	5.1	64	4.1	11	17.2
有職		213	14.4	226	14.4	-13	-5.8
無職		136	9.2	130	8.3	6	4.6

4 初発型非行の状況

区分	年別	平成30年10月末		平成29年10月末		増減	
		人員	構成比(%)	人員	構成比(%)	人員	率(%)
総数		708	100	862	100	-154	-17.9
万引き		387	54.7	436	50.6	-49	-11.2
オートバイ盗		78	11.0	108	12.5	-30	-27.8
自転車盗		129	18.2	187	21.7	-58	-31.0
占有離脱物横領		114	16.1	131	15.2	-17	-13.0
刑法犯少年に占める率(%)		47.9	—	54.8	—	-6.9	ポイント

※ 少年非行のその他の特徴

- 全刑法犯検挙・補導人員の14.1パーセント(前年同期比-1.3ポイント)を少年が占めている。
- 刑法犯少年のうち窃盗犯が最も多く、全体の53.4パーセントを占め、次いで粗暴犯の19.5パーセントとなっている。
- 不良行為少年では、喫煙(8,689人)と深夜はいかい(4,680人)が全体の89.2パーセントを占めている。